



# Level 8-9

2015年度  
第2回



検定開始の合図があるまで問題を開いてはいけません。  
まず、下記の注意をよく読んでください。

## □ 検定上の注意 □

1. 検定時間は 60 分です。
2. 検定開始前に答案用紙に受検番号・氏名・生年月日を必ず記入してください。
3. 検定が始まって、印刷が見えにくかったり、ページがおかしかったりしたら、手をあげて  
かんとくしゃ  
監督者に知らせてください。
4. 問題のあいているところは自由に利用してください。
5. 問題は、答案用紙と一緒に回収します。

受検番号

氏名

《問題Ⅰ》 次の問いに答えなさい。

第一問 ——— 線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- (1) 引き続き余シンに注意してください。  
トラックのシン動で窓ガラスが揺れる。
- (2) 三重県の伊勢では真珠の養シヨクが盛んに行われている。  
明日のパーティーに備えて会場の装シヨクをする。
- (3) 東京の鉄道モウは見事なものだ。  
恋はモウ目。憎しみもまたしかり。
- (4) セン風機をつけて暑さをしのぐ。  
新センな野菜をふんだんに使った創作料理。
- (5) 父は高校野球のカン督をしている。  
カン定を済ませて店を出る。

**第二問** 次の文の中で間違った漢字一字を正しい漢字に直しなさい。

- (1) 審判の判定に納得できず、激しく攻議する。
- (2) 人気作家の新作は発売されると同時に大きな反鏡を呼んだ。
- (3) 明治威新以降、日本の産業は著しく発展した。
- (4) スピード違反を徹底的に敵発し嚴重に処罰する。
- (5) 昨年の雪辱を晴らすために、優勝杯の奪還に燃える。

**第三問** 次の文に当てはまる最も適切な熟語を選び、カタカナを漢字に直しなさい。

- |     |                           |        |       |       |
|-----|---------------------------|--------|-------|-------|
| (1) | ( ) ジュースを氷水で薄めて飲む。        | シュウシユク | ノウシユク | アツシユク |
| (2) | 自動車がけたたましく( )を鳴らしてはしっている。 | ケイテキ   | キテキ   | マテキ   |
| (3) | あの台風の被害は( )ではない。          | ジンジョウ  | ケイジョウ | ヒジョウ  |
| (4) | 遠浅の有明海は昔から盛んに( )が行われた。    | カンショウ  | カンキツ  | カンタク  |
| (5) | どこかにある桃源郷を( )する。          | ムソウ    | コウリョ  | コウサツ  |

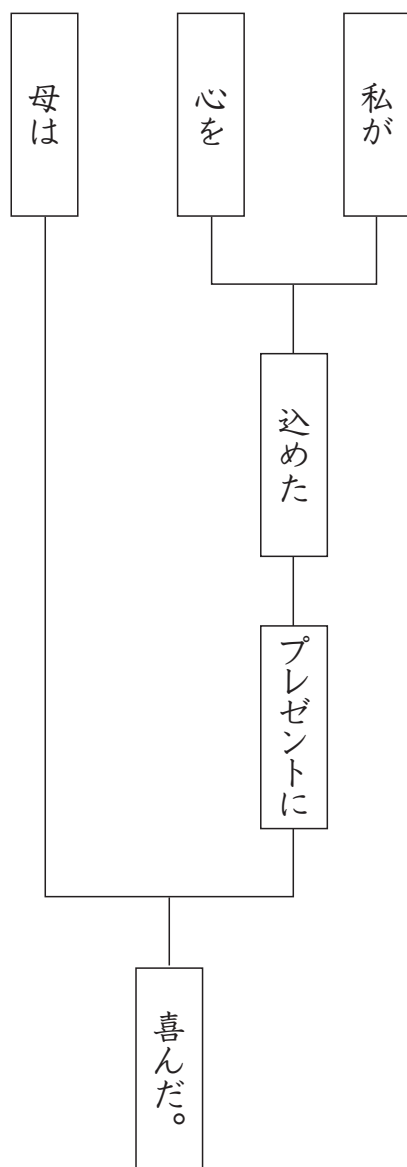
**第四問** 次の言葉を並べかえて、一文を作りなさい。また――線部のカタカナは、漢字に直しなさい。

- (1) 回る が 日本 ジュンギョウ を 各地 劇団 して 。
- (2) 防ぐ くる で 矢 飛んで を タテ 。
- (3) 健康 の キネン 幸せ あなた と を します 。
- (4) 汗 に イツシユン 手 離せない 握った も 試合 目が で 。
- (5) 行い サイハイ して 待つ 善い の 天 を を 。

## 《問題Ⅱ》 次の問いに答えなさい。

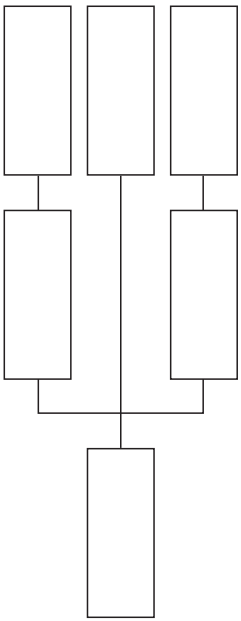
**第一問** 次の文は、後の構造図のどれに当たるか。例にならって、最もふさわしい図を、次のア～オの中から、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

【例】 私が 心を 込めた プレゼントに 母は 喜んだ。

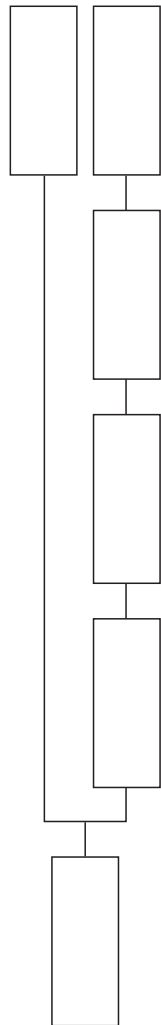


- (1) 私は 将来 遺伝子を 研究する 学者に なりたい。  
 (2) 論理とは 規則に 従った 言葉の 使い方 である。  
 (3) 彼の お腹は まるで とても 小さな 山のような。

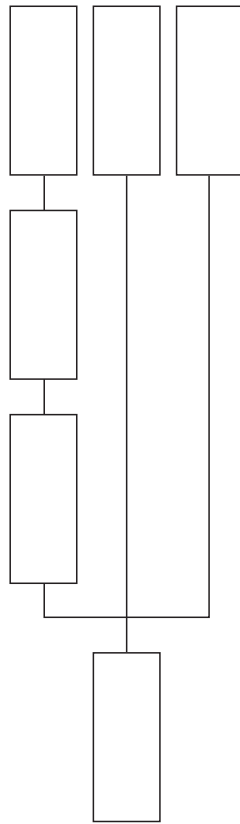
オ



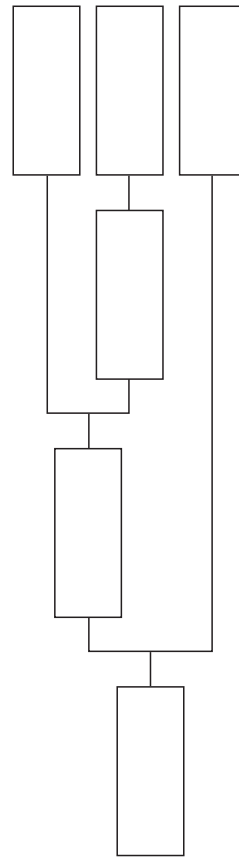
エ



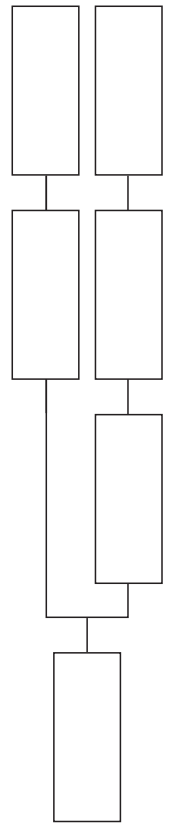
ウ



イ



ア



第二問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

日常生活の世界と詩歌の世界の境界は、ただ一枚のガラス板で仕切られている。

このガラスは、初めから曇っていることもある。

生活の世界のちりによごれて曇っていることもある。

二つの世界の間の通路としては、通例、ただ小さな狭い穴が一つ明いているだけである。

しかし、始終ふたつの世界に出入していると、この穴はだんだん大きくなる。

しかしまた、この穴は、しばらく出入しないしていると、自然にだんだん狭くなって来る。

ある人は、初めからこの穴の存在を知らないか、また知っても別にそれを捜そうともしない。

それは、ガラスが曇っていて、反対の側が見えないためか、あるいは……あまりに忙しいために。

穴を見つけても通れない人もある。

それは、あまりからだふとが肥り過ぎているために……。

しかし、そんな人でも、病気をしたり、貧乏したりしてやせたために、通り抜けられるようになることはある。

まれに、きわめてまれに、天の焰ほのおを取って来てこの境界のガラス板をすっかり熔とかしてしまう人がある。

寺田寅彦「柿の種」

問 「そんな人」とはどんな人か、比喩ではなく具体的に十五字以内で説明しなさい。

**第三問** 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

宇宙の秘密が知りたくなかった、と思うと、いつのまにか自分の手は一塊の土くれをつかんでいた。そうして、ふたつの眼がじいっとそれを見つめていた。

すると、土くれの分子の中から星雲が生まれ、その中から星と太陽とが生まれ、アミ―バと三葉虫さんようちゅうとアダムとイヴとが生まれ、それからこの自分が生まれて来るのをまざまざと見た。

……そうして自分は(1)になった。

しばらくすると、今度は、なんだか急に唄うたいたくなって来た。

と思うと、知らぬ間に自分の咽喉のどから、ひとりでに大きな声が出て来た。

その声が自分の耳にはいったと思うと、すぐに、自然に次の声が出て来た。

声が声を呼び、句が句を誘うた。

そうして、行く雲は軒のきばに止まり、山と水とは音をひそめた。

……そうして自分は(2)になった。

寺田寅彦「柿の種」

問 (1) (2) に入るものを、次のア～クの中から選んで、記号で答えなさい。



- ア 作曲家    イ 政治家    ウ 考古学者    エ 詩人    オ 教師    カ 作家    キ 科学者  
ク 数学者

#### 第四問

次の文章の(1)～(3)に入る接続語をa～fの中から選び、さらにその説明として最も適切なものを、後のア～カの中から選んで、記号で答えなさい。

公園劇場で「サーカス」という芝居を見た。

曲馬の小屋の木戸口の光景を見せる場面がある。

木戸口の横に、電気人形アウトマーチンに扮した役者が立っていて、人形の身ぶりをするのが真に迫るので、観客の喝采かっさいを博していた。

くるりと回れ右をして、シルクハットを脱いで、またかぶって、左を向いて、眼玉を左右に動かしておいて、さて口をぱくぱくと動かし、(1) またくるりと右へ回って同じ挙動を繰り返すのである。

生きた人間の運動と器械人形の運動との相違を、かなり本質的につかんでいるのは、さすがに役者である。

(2) 手の運動につれて、帽子がある位置に来て、その重心が支点の直上に来るころ、不安定平衡の位置を通るときに、ぐらぐらと動揺したりする、そういう細かいところの急所をちゃんと心得ている。

もちろんこの役者は物理学者ではないし、自働人形の器械構造も知らないであろうが、(3) 彼の観察の眼は科学者の眼でなければならぬ。

人形の運動はすべて分析的である。総合的ではない。

たいていの人間は一種のアウトマーテンである。

あらゆる尊敬すべきまじめなひからびた職業者はそうである。

そうでないものは、英雄と超人と、そうして浮気な道楽者の太平の逸民とである。

俳諧の道は、われわれをアウトマーテンの境界から救い出す一つの、少なくとも一つの道でなければならない。

寺田寅彦「柿の種」

### 【接続語】

- a しかし      b それから      c その上      d また      e たとえば      f つまり

### 【説明】

- ア 副詞で、もう一つ別の要素が加わるさまを表す。
- イ 前の文の流れを受け、後につなげている。
- ウ 空所前文を前提に、空所後文を付け加えている。
- エ 具体例を挙げている。
- オ 空所前文の内容をまとめている。
- カ 空所前文の話の流れをひっくり返している。

《問題Ⅲ》 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

A ニュートンはリンゴが落ちるのを見て、万有引力の法則を発見したと言われていますが、「リンゴが落ちた」と「リングと地面が引っ張り合っている」は表現の仕方が異なるだけで、まったく同じ（1）を述べたものにすぎません。もちろん、リンゴが落ちたのは（2）的なことですが、それを一般化したなら「すべての物と物とが引っ張り合う」という万有引力の法則ができあがります。

この時、「リングと地面が引っ張り合っている」Ⅱ「すべての物と物とが引っ張り合う」と、「イコールの関係」が成り立っているのです。

B そして、今まで「男」という言葉がなかったのは「女」を意識しなかったからです。私たちが初めて「男」という言葉を持った瞬間、私たちは「女」を意識したのですから、この瞬間「男」と「女」という（3）関係も同時に生まれたと言えるのです。

つまり、私たちはこの瞬間、世界の捉え方、整理の仕方が変わったということができます。「男」という言葉の中にすでに「イコールの関係」「対立関係」という論理が含まれていたのです。

C 論理とは難しいものと思われがちですが、実は小学生にでも分かる三つの規則と、そのバリエーションに過ぎません。「イコールの関係」「対立関係」「（4）関係」がその三つの規則ですが、そのうちの一つ、「イコールの関係」はすでに算数でも学習済みのはずです。

D 実は、この「イコールの関係」は言葉そのものの中にすでに含まれているのです。今、人間が初めて「男」という言葉を持ったとしましょう。その時、たとえば太郎君、二郎君、三郎君の（5）点を抜き取ったのです。

それ以前は「男」という言葉がなかったのだから、人間は太郎君、二郎君、三郎君と個々バラバラに物事を捉えていたということになります。ところが、「男」という言葉を初めて持った瞬間、太郎君、二郎君、三郎君、四郎君……と、それぞれの共通点を捉えることができるようになったのです。ここで「具体」||「抽象」という「イコールの関係」が生まれたのです。

E たとえば、

（6）

この計算が正しいと言えるのは、右辺と左辺が「イコールの関係」で成り立っているからです。これは算数の言葉を使って、「イコールの関係」を表しているのですが、自然言語を使う時、「イコールの関係」は抽象と具体の関係だと言えます。抽象とは、共通点を抜き取ること。その対義語が具体です。

F 考えてみれば、私たちは混沌たる外界を、男と女、空と大地、好きと嫌い、賛成と反対、暑いと寒いなど、「イコールの関係」と「対立関係」で整理して、その上で初めてものを考えたり、感じたりしているわけです。

最後に因果関係ですが、私たちの思考は連続しています。

（7）

このように私たちは絶えず因果関係を使って思考を前進させているのです。

私たちのあらゆる知的活動は言語を使っています。その言語にすでに論理が含まれているとするならば、その三つの論理の法則を十分駆使することによって、私たちの頭脳はより活性化されることでしょう。

**第一問** A～Eを本来の順番に直し、記号で答えなさい。

**第二問** Fの中に次の文を戻し、その直後の五字を答えなさい。

そこが他の動物と決定的に異なるところです。

**第三問** (1)～(5)に入る言葉を次のア～コの中から選び、記号で答えなさい。

ア	抽象	イ	対立	ウ	法則	エ	対義	オ	共通
カ	相違	キ	具体	ク	現象	ケ	同義	コ	因果

**第四問** (6)～(7)に入る言葉を次のア～カの中から選び、記号で答えなさい。

ア	$2X + 2 \wedge 10$	イ	$3X - 2 \downarrow 6$	ウ	$4X + 3 \parallel 7$
エ	頑張ったけど、駄目だった。	オ	雨が降ったから、傘をさそう。	カ	最高点、つまり満点を取った。



**第四問** 次の文章を四十字以内で要約しなさい。(句読点を含む)

昔は書くというのは日記や手紙など特定の個人に向けてのものだったが、今の時代はブログやフェイスブック、ツイッターやラインなど、不特定多数の読み手に書くようになった。

**第五問** 次の文章を七十字以内で要約しなさい。(句読点を含む)

小説は何のために読むのか。中には小説を読んでも、実生活では何の役にも立たないという人がいる。しかし、無味乾燥な言語から様々な情報を読み取り、そこから自分が経験したこともない社会や世界、さらには様々な血の通った人間を頭の中で創造していくのだから、何よりも言語訓練として非常に有効なのである。

## 《問題V》 次の問いに答えなさい。

姉 お父さん、インターネットの掲示板に「お盆は霊がこの世に戻ってくるから、水辺には近寄らないこと」って書いてあったの。そういえばお盆って水の事故が多い気がする。不慮の事故で死んだ霊が悪さをするって本当なのかな。弟 なにそれ怖い。今年は海に行かなくてもいいや。

父 おいおい、そんなこと言っていたらどこにも行けなくなっちゃうよ。八月中旬の水の事故は、本当に霊の仕業と言えるのかな。二人ともよく考えてみよう。

「何が原因で起こったか」「なぜ起こったか」を知ること、つまり因果関係を理解することは、世の中の仕組みがどうなっているかを知り、これからの行動を予測する上でもっとも重要な「論理」なんだ。

姉 どういう場合に因果関係があると言えるの？

父 たとえば原因**A**のせいで結果**B**が起こったように見える場合、「因果関係」と言えるためには、一般に次の二つの要件が必要だと言われている。

1. **A**と**B**が関連して変化していること（共変関係）

2. **A**の後に**B**が起こったという関係性（前後関係）

弟 霊が原因で水の事故という結果となったのだから、因果関係があるに決まっているよ。

父 「原因はこれだ！」と直感的に決めるのは、間違いの元だよ。

1. 一見目立つ出来事にひかれたりして、原因を錯覚してしまうこと（因果の錯覚）



2. 本当の原因Xが隠れた場所に存在しA、B両方に影響を与えていたので、

AとBが共変しているように見えてしまうこと(第三の原因)

因果関係を考える際は、特にこの2つには注意しなければならないんだ。

もう一度よく考えてごらん。ほら、勤め人の休みはお盆に集中しているでしょう。

去年のお盆に家族で行った海だって、芋の子を洗うような大混雑だったじゃないか。

姉 わかった！ お盆に水の事故が多いのが霊の仕業だっていうのは(①)ね。

だって、(②)。

父 その通り。このように因果関係は冷静に原因を見極めないと、世間を色眼鏡で見ってしまうことにもつながりかねないんだ。

せっかくだから、ここで因果関係の力を鍛えるクイズを出すよ。

「身長体重が大きい人ほど、平均寿命が短い傾向がある」という研究がある。驚くことにこれは真実らしい。この謎を解いてみよう。

姉 えっ、本当なの。因果の錯覚か、もしくはきゅうくつな服ばかり着てたから、ストレスがたまったとか……。

弟 困ったな。ぼくはお姉ちゃんより背が高いから、早く死んじゃうのかな。

父 もっと頭を使って！ 身長体重と平均寿命の関係だけを考えると分からなくなるよ。その陰に潜んでいる別の要因が双方に影響を与えているのかもしれないね。

姉 そうか！ これは(③)よ。

だって、( ④ )。

**第一問** ①に当てはまる適切な選択肢を選びなさい。

ア 因果の錯覚      イ 第三の原因

**第二問** ②に①の根拠となる理由を四十字以内で記述しなさい。(句読点を含む)

**第三問** ③に当てはまる適切な選択肢を選びなさい。

ア 因果の錯覚      イ 第三の原因

**第四問** 「男性」「平均寿命」という言葉を使って、④に入る文章を四十字以内で記述しなさい。(句読点を含む)